

むかしの
の
扶桑町

大正末期の風俗

このヘアースタイルは、丸髷と俗称“203 高地” ずいぶん手間をかけて毎日結い上げたものだろうが、女性の美しくありたいという気持ちは、昔も今も変わらない。(撮影 大正15年)



嫁入り

当時としては、一般的な嫁入りの風景。花嫁は仏壇に別れを告げ、仲人（前列左の夫婦）に伴われて嫁ぎ先に向かう。家屋は標準的な養蚕に適した家の間取りで、縁側の前には日除けを兼ねた柿の木が植えられている。(撮影 昭和13年)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、掲載している事業が中止・延期等となる場合があります。最新の情報は町ホームページをご覧ください。

町政コーナー	P 2 ~ 17
財政状況を公表します	P 2・3
下水道事業会計の業務状況を公表します	...	P 4・5
障害者週間	P 6・7
家庭ごみ収集について	P 12

情報コーナー	P 18 ~ 20
募集コーナー	P 21
保健コーナー	P 22・23

「みんなの笑顔が かがやくまち 扶桑町」